

アンバサダー（文化）の御略歴

北島三郎（きたじま さぶろう）氏

1936年10月4日北海道上磯郡知内町に5男2女の長男として生まれる。祖父の歌う江差追分を子守唄に育った少年時代、鯉漁の不振や戦争の影響を受け貧しい暮らしであったが当時ラジオから流れてくる流行歌に興味を持ち、歌手になる決心をする。高校卒業後に上京、渋谷の裏町で6年間流しをしていたときに作曲家・船村徹と出会い師事。1962年デビュー『なみだ船』で日本レコード大賞新人賞を受賞。以降『函館の女』『帰ろかな』『兄弟仁義』『風雪ながれ旅』『北の漁場』『まつり』などヒット曲多数。日本レコード大賞3冠をはじめ、46年間通算4578回に及ぶ座長舞台公演や、NHK紅白歌合戦50回最多出場など、数多な前人未到の記録を持つ。また、G1優勝馬を含む多数の競走馬を所有する馬主としても有名である。2016年春の叙勲において旭日小綬章を受章。サブちゃんの愛称で老若男女問わず親しまれ『歌い続けることが自分の天命』と観客の拍手を糧に、終わりなき芸道を歩み続けている。



アンバサダー（経済）の御略歴（企業名五十音順）

明治安田生命保険相互会社 取締役代表執行役社長
根岸 秋男（ねぎし あきお）氏

1981年早稲田大学理工学部卒業後、明治生命保険に入社。アクチュアリーとして保険数理等を担当した後、個人営業分野の営業戦略の企画・立案や商品開発に従事。滋賀支社長を経て、2005年に企画部長、2007年に営業企画部長を歴任し、経営戦略や個人営業戦略を担う。常務執行役等を経て2013年より取締役代表執行役社長に就任。現在に至る。



森ビル株式会社 代表取締役社長
辻 慎吾（つじ しんご）氏

1985年に横浜国立大学大学院工学研究科を修了後、森ビル(株)に入社。六本木ヒルズ運営室長、タウンマネジメント室長などを歴任し、2006年に取締役、2008年に常務取締役に就任。営業本部長代行としてオフィス・住宅・商業の営業統括や、中国・上海での開発事業におけるタウンマネジメント運営などを担当。2009年に取締役副社長に就任し、経営企画室を立ち上げ。2011年6月に代表取締役社長に就任し、現在に至る。

